

いまかねの“魅力”発信マガジン 今金町地域おこし協力隊通信

2020年
3月号

みなさんこんにちは、地域おこし協力隊の木元です。時が過ぎるのは早いもので、平成29年の4月に今金町の地域おこし協力隊として着任してから3年が経ちました。協力隊の活動は最大3年間と決まっております、私の活動も令和2年3月31日をもって任期が満了となり退任することとなりました。今回は、地域おこし協力隊の活動を知っていただきたいと思い、通信を発行いたします。

○地域おこし協力隊とは・・・

人口減少や高齢化等の進行が著しい地域において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行い、その定住・定着を図り、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした国の制度です。

全国に約5000人、道内に約500人以上の隊員が各自治体で町を元気にするため精力的に活動しています。今金町地域おこし協力隊は歴代で7名在籍しておりました！

今金町地域おこし協力隊のお仕事



【移住・定住関係】

・移住定住関係の窓口対応
・「ちょっと暮らし」体験、ワーキングステイの受け入れやサポート
地域おこし協力隊も移住者として相談やサポートを行います。

○札幌国際大学

【大学連携】

今金町をフィールドに大学の専門力をお借りして、今金町の地域課題について考える事業です。
過去にモニターツアーの実施やフットパスコースの作成、中学生と一緒に町の未来を考えるなど様々な実績を残してくれています。



【地域おこし協力隊通信の発行】

町の魅力を地域おこしの視点から発掘！提案型の情報誌として3回発行しました。毎号、様々なテーマを設けて、町内取材しています！



←フットパスコース
↓美利河地区
フィールドワーク



【情報発信】

ブログ・SNSを活用した今金町の情報を発信しています。



今金町のローカルな話題を提供するWebマガジン **いまCh.**



今金町地域おこし協力隊 Instagram

【物販・イベント開催】

ゆるキャラと一緒にイベントを回ったり、さっぽろオータムフェストなど道内外のイベントで今金町のPRを行います。

また、大人も子どもも楽しめる町内イベントの開催も企画しています。



【地域おこし協力隊通信の発行】

地域おこし協力隊の業務は多岐にわたっており、これまで札幌国際大学との連携事業やいまCh.ホームページの更新、にぎわい創出事業、子ども向けの自主イベント企画、ちょっと暮らし事業など、隊員それぞれの得意分野を生かした活動をしてきました。

昨年度は4名の隊員が在籍しており、それぞれの視点で今金町を見つめ話し合っていく中で、自然の豊かさや今金ブランドの品質の高さを町民の方々に今一度感じてもらいたいと思い、通信を作成することになりました。私達も実際に見て回ったり、関係者の方からお話を伺いながら、夏・秋・冬号の3号を発行し、町内の全戸に配布させていただきました。

裏面では、私個人の活動を紹介します。→



【移住・定住関係】～ちょっと暮らし体験～

北海道へ移住を希望される方を対象に、田舎暮らしを体験していただく「ちょっと暮らし体験」を実施しています！これまでに鹿児島県や大阪府、千葉県など毎年全国各地から体験者が今金町を訪れています。

今金町の夏場の最高気温は25度程度と非常に過ごしやすい気候と自然や人の良さを気に入って、毎年訪れてくれるリピーターの方もおります。

滞在中は「近所から野菜をもらった、釣りに行ったら町内の釣り仲間と仲良くなった」などのお話を聞きます。これも町内のみなさんが暖かく迎えてくださるおかげで、短い時間ではありますが町民としての生活を楽しんで体験できているのだと思います。こうして今金町のファンが増えていくことは嬉しいですね！

滞在中千葉県在住のご夫婦が釣りを楽しまれていました。



【情報発信】～WebマガジンいまCh.～

<http://ima-channel.com/>

「いまCh.」という名前では、Facebookとブログの2つがありますが、地域おこし協力隊はブログの運営をしております。

町内のイベントや、特産品、町の小ネタなどを取り上げたり、今年度はファイターズB☆Bが「B☆Bみらい大使プロジェクト」で何度も今金町を訪れてくれましたのでその模様もお伝えしてまいりました。

町の旬な情報を町民はもちろん町外の方にも知っていただくツールとして、また協力隊の活動を知っていただく機会として発信を続けてまいりました！町の小さなできごとを随時更新していますので是非、記事をご覧ください。



スマートフォンから
いまCh.にアクセス！



いまCh. Ima-Channel
いまちゃんねる

【自主活動】～純米吟醸今金のPR～

普段は役場を拠点に仕事をしていますが、役場の仕事以外に自主活動として、地酒今金のPRを行なってきました。

着任早々に地酒の会のみなさんとの出会いがあり、数年後には酒米（さかまい・お酒造りに適したお米のこと）を作るのを辞めて若い人に引継ぎたいというお話を聞き、自分にできることはあるか…と考えたときに少しでも多くの方に“今金にはおいしい地酒があることを知ってもらいたい！”と思い3年間の活動テーマに決めました。

まずは、日本酒がどのように造られているのかを確かめるため、酒米の田んぼに通い、俱知安町にある二世古酒造にも何度も通わせていただきました。酒造りを実際に見ることで、日本酒作りの奥深さを学び、なによりも地酒の会や二世古酒造の方々が日本酒にかける熱い思い、地酒今金ができたとのお話を聞くことができ、より一層自分の活動のエネルギーとなりました。

今年で16回目の新酒ができあがりしましたが、これまでになかったパンフレットの作成や、ポスターも自作いたしました！町内の飲食店等にも配布していますので、見かけた際にはお手にとって見ていただくと嬉しいです。

最後になりましたが、3年間町民のみなさんには大変お世話になりました。町内のイベントや広報等で出かけた際には声をかけていただく事も多くなり、3年前よりほんの少しは町に溶け込めたかなと思っております。

4月以降も新たな地域おこし協力隊が着任予定です。また新たな活動を創っていくと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

私については4月以降も今金町に残ることを決めました。みなさんにはまたお世話になるかと思っておりますが、どうぞよろしくお願いいたします。
今金町地域おこし協力隊 木元 希



▲ファイターズB☆Bと田代にある地酒看板



▲地酒今金のもろみ



▲平成31年4月発行 地酒パンフレット

発行元：今金町地域おこし協力隊
(今金町役場まちづくり推進課)